

令和7（2025）年度

総 合 型 選 抜  
学 生 募 集 要 項

# 目 次

アドミッション・ポリシー（求める学生像） .....	1
1 募集人員 .....	3
2 出願資格 .....	3
3 スケジュール .....	3
4 試験期日、試験科目及び選抜方法等 .....	3
5 出願手続 .....	7
6 出願書類提出先 .....	11
7 出願手続上の注意事項 .....	11
8 身体に障害のある入学志願者等との事前相談 .....	11
9 志願者への特例措置 .....	12
10 最終合格発表等 .....	12
11 入学手続等 .....	12
12 授業料等 .....	13
13 奨学金等 .....	14
14 個人情報の取扱い .....	14
15 成績の提供・開示 .....	14
16 受験に当たっての宿泊 .....	14

## アドミッション・ポリシー（求める学生像）

本学は、基本理念や教育の特色を踏まえ、次のような学生を求めています。

### 【学士課程全体のアドミッション・ポリシー】

県立広島大学は、次に掲げる「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・協働性」を持ち、地域社会の発展に貢献したいと願う人を求めています。入学者選抜にあたっては、学力検査、小論文、面接等により、多面的に資質や意欲を評価し、決定します。

知識・技能	◆高等学校等での学びを通じた基礎学力を身に付けている。
思考力・判断力・表現力	◆物事を様々な視点から捉え、柔軟に思考できる。 ◆筋道立てて考え、その場にふさわしい表現を用いて伝えることができる。
主体性・協働性	◆自らの能力の向上を目指し、主体的に学ぶことができる。 ◆多様な他者を理解しようと努め、協力して物事を前進させることができる。

### 【各学部・学科・コースのアドミッション・ポリシー】

地域創生学部 地域創生学科	<p><b>【知識・技能】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆高等学校で学ぶ基礎的知識を身につけ、地域の文化、産業、健康について学ぶうえで必要な基礎学力・理解力を持つ人</li> </ul> <p><b>【思考力・判断力・表現力】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆様々な社会事象を複眼的に捉え、それに対する自らの意見や主張を論理的に、かつ熱意をもって説明できる人</li> </ul> <p><b>【主体性・協働性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆自らが働き、暮らし、活動する身近な地域の問題、あるいは日本や世界の各地で起きている出来事に対する関心を持ち、文化、産業、健康の分野から、地域社会の持続的な発展に貢献したいという意欲を持つ人</li> <li>◆高い倫理観と豊かな人間性を持ち、他者の理解に努め、また他者と協働して活動を遂行することができるコミュニケーション能力を持つ人</li> </ul>
地域文化 コース	<p><b>【知識・技能】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆他国や日本の文化及びコミュニケーションに強い関心を持ち、それらについての基礎的な知識・技能を身につけている人</li> <li>◆自らが働き、暮らし、活動する身近な地域の問題、あるいは日本や世界の各地で起きている出来事に対する関心を持ち、それらについての基礎的な知識・技能を身につけている人</li> </ul> <p><b>【思考力・判断力・表現力】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆基礎的な学力を身につけた上で、自らが働き、暮らし、活動する身近な地域の問題、あるいは日本や世界の各地の文化や社会・経済的事象を複数の視点から相対的に捉え、自身の考えを適切に表現できる能力を身につけている人</li> </ul> <p><b>【主体性・協働性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆基礎的な学力を基盤として、主体的に探究と考察を深め、相互に協力して学修を進めていこうとする意欲を持っている人</li> </ul>
生物資源科学部	<p>農・食・生命・環境のいずれかの分野に強い関心を持ち、生物生産技術の開発による安定した食料生産、食の機能性・安全性の評価や生命機能の解明・生物資源の開発を通じた健康の維持・促進、良好な生存環境の創出、地球環境の保全や修復などの領域において、課題解決に必要な実践的・先端的知識と技術を身に付け、将来、新しい社会的、文化的、産業的な価値を生み出し、持続可能な社会の構築に貢献できる「課題探究型地域創生人材」として活躍したいという熱意と行動力を持った人を求める。</p>
地域資源 開発学科	<p><b>【知識・技能】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「農」や「食」の分野において専門的かつ実践的な知識技能と科学的根拠に基づく情報発信力、マネジメント力を有し地域の課題解決に貢献したい人、特に実践的な技術者や研究者として活躍したいと考えている人</li> <li>◆未来につながる持続的農業システムや食品加工に強い関心を持ち、里山や各地域のもつ伝統的なもののよさを踏まえた科学的な専門的知識、技能を用いて新産業の創設や六次産業化により地域の発展に貢献する意欲がある人</li> <li>◆「農」や「食」の分野における専門家を目指し、大学院に進学してより深い知識や高い技術を身に付け、グローバルに活躍したい人</li> </ul> <p><b>【思考力・判断力・表現力】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆実験や実践的なフィールド研究を踏まえ、伝統的知識と科学的知識を合わせて自ら思考判断して地域の持つ課題を解決する人</li> <li>◆農業、食品加工、経営マネジメントへの ICT、AI、ロボットなど新しい技術の活用や発見を目指す知的探求をしつつ、修得したものをその表現力をもって課題解決策を発信して地域に還元し、地域貢献を考える意欲がある人</li> </ul> <p><b>【主体性・協働性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆柔軟な思考と実践力を身に付け、地域社会が抱える多様な課題に対し、他者と協働しながら自ら主体的に活動し、地域の課題解決策を発信していく熱意と行動力を持った人</li> </ul>

**総合型選抜で特に重視する点**

**【地域創生学部地域創生学科地域文化コース】**

「志望理由書」において、地域文化コースおよびその教育内容への志向性、入学後の学修等に対する意欲・熱意、記述の論理性・説得力等を総合的に判断します。特に、これまでの主体的な学びへの取り組みをどのようにコースでの学修につなげたいかを論理的に記載しているかどうかを重視します。また、「活動実績報告書」及び「調査書」において、総合的な探究の時間等において取り組んだ課題研究、国内外での異文化体験や国際交流、委員会・部活動・ボランティア活動、各種コンクールや大会等での活動成果、言語能力、取得資格・検定、それらの成果獲得に向けた努力のプロセス等を総合的に判断します。

「面接」において、これまでの主体的な学びの成果と入学後の学修計画についてのプレゼンテーション（10分程度）を実施するとともに、プレゼンテーションの内容および地域文化コースにおいて関心を持つべき事項等に関して質問し、それに対する問題意識、対応力、表現力等から地域文化コース学生としての適性、勉強意欲などを総合的に判断し、点数化して評価します。

第1次選抜、第2次選抜のいずれにおいても、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性・協働性」のすべてを重視します。アドミッションポリシーについて適格であることに加えて、コースの教育内容を正しく踏まえ、地域文化コース学生としての適性を説得力をもって説明できているかどうかを評価します。

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働性
志望理由書	○	○	○
活動実績報告書	○	○	○
面接	○	○	○

**【生物資源科学部地域資源開発学科】**

「志望理由書」において、学科への興味・関心、入学後の学修等に対する意欲・熱意、記述の論理性・説得力等を総合的に判断します。特に、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性・協働性」を重視します。

「活動実績報告書」及び「調査書」において、総合的な探究の時間等による課題研究、委員会・部活動・ボランティア活動、各種コンクールや大会での活動成果、言語能力、取得資格・検定、海外での学習成果、それらの成果獲得に向けた努力のプロセス等を総合的に判断します。「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性・協働性」のすべてを重視します。

「面接」において、地域課題及びその解決方策についてプレゼンテーションを課し、特に「思考力・判断力・表現力」を重視します。さらに、プレゼンテーションの内容や学科において関心を持つべき事項等に関して質問し、それに対する問題意識、対応力、表現力等から、特に、「知識・技能」及び「主体性・協働性」を重視します。

これらから、当学科学生としての適性、勉強意欲などを総合的に判断します。

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働性
志望理由書	—	○	○
活動実績報告書	○	○	○
面接	○	○	○

# 令和7（2025）年度 総合型選抜 学生募集要項

## 1 募集人員

学 部	学 科	コース	募集人員
地域創生学部	地域創生学科	地域文化コース	10
生物資源科学部	地域資源開発学科	—	9

## 2 出願資格

令和6年4月1日以降に高等学校等を卒業した者、若しくは高等専門学校第3学年若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程若しくは相当する課程を有するものとして認定し、若しくは指定した在外教育施設の当該課程を修了した者、又は令和7年3月31日までにこれらを卒業し、若しくは修了する見込みである者としてします。

なお、令和7年度大学入学共通テストの受験は不要です。

## 3 スケジュール

	日 程
出 願 期 間	令和6年 9月 2日 (月) から 9月 9日 (月) まで
受 験 票 発 行	令和6年 9月18日 (水) 正午から印刷できます。
第1次選抜結果通知日	令和6年 9月24日 (火)
第2次選抜期日	令和6年10月 5日 (土)
合 格 発 表	令和6年11月 1日 (金) 正午
入 学 手 続 期 間	令和6年11月 2日 (土) から11月15日 (金) まで

## 4 試験期日、試験科目及び選抜方法等

### (1) 実施科目等の配点並びに内容及び採点・評価の基準

#### 【地域創生学部地域創生学科地域文化コース】

区 分	科目等	配点	内容及び採点・評価の基準					
第1次選抜 【書類審査】	志 望 理 由 書	100	これまでの主体的な学びへの取り組みをふまえ、地域文化コースへの興味・関心、入学後の学修等に対する意欲・熱意を記載してください。記載内容と記述の論理性・説得力などを総合的に判断し、点数化して評価します。					
	活動実績 報 告 書 及 び 調 査 書	100	<p>これまでの主体的な学びへの取り組みについて、活動実績報告書及び調査書を用いて採点します。総合的な探究の時間等において取り組んだ課題研究、国内外での異文化体験や国際交流、委員会・部活動・ボランティア活動、各種コンクールや大会等での活動成果、言語能力、取得資格・検定、それらの成果獲得に向けた努力のプロセス等を総合的に判断し、点数化して評価します。なお、高等学校における学びの履歴等を調査書で確認します。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>調 査 書 での 該 当 する 記 載 欄</th> <th>評 価 基 準 又 は 高 い 評 価 と なる 例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「5. 総合的な探究の時間の内容・評価」</td> <td rowspan="3">いずれかに主体性・協働性に関する肯定的な評価が記載されていること。</td> </tr> <tr> <td>「6. 特別活動の記録」</td> </tr> <tr> <td>「7. 指導上参考となる諸事項」</td> </tr> </tbody> </table> <p>※上記の項目について、新型コロナウイルス感染症対策の影響により、大会や資格・検定試験等の中止・延期等により記載できない場合は、その内容（大会や資格について等）及びそれに向けた努力のプロセス等を、「8. 備考」の欄に補足として、具体的に記載してください。</p>	調 査 書 での 該 当 する 記 載 欄	評 価 基 準 又 は 高 い 評 価 と なる 例	「5. 総合的な探究の時間の内容・評価」	いずれかに主体性・協働性に関する肯定的な評価が記載されていること。	「6. 特別活動の記録」
調 査 書 での 該 当 する 記 載 欄	評 価 基 準 又 は 高 い 評 価 と なる 例							
「5. 総合的な探究の時間の内容・評価」	いずれかに主体性・協働性に関する肯定的な評価が記載されていること。							
「6. 特別活動の記録」								
「7. 指導上参考となる諸事項」								
第2次選抜	面 接	200	これまでの主体的な学びの成果と入学後の学修計画についてのプレゼンテーション（10分程度）を実施するとともに、プレゼンテーションの内容および地域文化コースにおいて関心を持つべき事項等に関して質問し、それに対する問題意識、対応力、表現力等から地域文化コース学生としての適性、勉学意欲などを総合的に判断し、点数化して評価します。					

【生物資源科学部地域資源開発学科】

区分	科目等	配点	内容及び採点・評価の基準						
第1次選抜 【書類審査】	志望理由書	100	学科への興味・関心、入学後の学修等に対する意欲・熱意、記述の論理性・説得力などを総合的に判断し、点数化して評価します。						
	活動実績報告書及び調査書	100	<p>主体性や協働性について、活動実績報告書及び調査書を用いて採点します。総合的な探究の時間等において取り組んだ課題研究、委員会・部活動・ボランティア活動、各種コンクールや大会等での活動成果、言語能力、取得資格・検定、海外での学習成果、それらの成果獲得に向けた努力のプロセス等を総合的に判断し、点数化して評価します。なお、高等学校における学びの履歴等を調査書で確認します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査書での該当する記載欄</th> <th>評価基準又は高い評価となる例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「5. 総合的な探究の時間の記録」</td> <td rowspan="2">いずれかに主体性・協働性に関する肯定的な評価が記載されていること。</td> </tr> <tr> <td>「6. 特別活動の記録」</td> </tr> <tr> <td>「7. 指導上参考となる諸事項」</td> <td>                     (1) 行動の特徴、特技等 肯定的な意見が記載されていること。                      (2) 部活動、ボランティア活動、留学・海外経験等 具体的な取組内容の記載が1つ以上記載されていること。                      (3) 取得資格、検定等 具体的な名称の記載が1つ以上記載されていること。                      (4) 表彰・顕彰等の記録 具体的な名称の記載が1つ以上記載されていること。                      (5) その他 具体的な名称の記載が1つ以上記載されていること。                 </td> </tr> </tbody> </table> <p>※上記の項目について、新型コロナウイルス感染症対策の影響により、大会や資格・検定試験等の中止・延期等により記載できない場合は、その内容（大会や資格について等）及びそれに向けた努力のプロセス等を、「8. 備考」の欄に補足として、具体的に記載してください。</p>	調査書での該当する記載欄	評価基準又は高い評価となる例	「5. 総合的な探究の時間の記録」	いずれかに主体性・協働性に関する肯定的な評価が記載されていること。	「6. 特別活動の記録」	「7. 指導上参考となる諸事項」
調査書での該当する記載欄	評価基準又は高い評価となる例								
「5. 総合的な探究の時間の記録」	いずれかに主体性・協働性に関する肯定的な評価が記載されていること。								
「6. 特別活動の記録」									
「7. 指導上参考となる諸事項」	(1) 行動の特徴、特技等 肯定的な意見が記載されていること。 (2) 部活動、ボランティア活動、留学・海外経験等 具体的な取組内容の記載が1つ以上記載されていること。 (3) 取得資格、検定等 具体的な名称の記載が1つ以上記載されていること。 (4) 表彰・顕彰等の記録 具体的な名称の記載が1つ以上記載されていること。 (5) その他 具体的な名称の記載が1つ以上記載されていること。								
第2次選抜	面接	200	地域課題及びその解決策についてのプレゼンテーション（10分程度）を課します。その内容と、学科において関心を持つべき事項等に関して質問し、それに対する問題意識、対応力、表現力等から当学科学生としての適性、勉学意欲などを総合的に判断し、点数化して評価します。						

■ 加点対象

- ・ 県立広島大学・地域への志向性（5点満点） ※第1次選抜で採点・評価します。  
以下に示すような取組について、受験者が記載した「評価申請書」に基づき、県立広島大学・地域への志向性を判断し、最大5点までの範囲で加点します。**取組の時期は問いません。**
  - ア 本学が公開する講座や高大接続事業等への参加（オンラインによる視聴等を含む）
    - 【公開講座や高大接続事業等の例】
    - ・ 高大連携公開講座（教育ネットワーク中国主催）
    - ・ 備北地区中高大連携公開講座「大学で何を学ぶか」（教育ネットワーク中国主催）
    - ・ 地域基盤研究機構地域連携センター公開講座
    - ・ 「県大へ行こうー授業公開ー」（本学の公開授業）
    - ・ 模擬講義（オープンキャンパスや施設見学等の企画として本学において実施/高等学校において実施）
  - イ 他大学が公開する講座や高大接続事業等（アに準ずるもの）への参加（オンラインによる視聴等を含む）
  - ウ 「総合的な探究の時間」における取組
  - エ 地域における取組等（ボランティア活動への参加や、部活動等において地域に関する活動等に取組んだ場合）
  - オ その他「県立広島大学・地域への志向性」の取組と認められるもの（本学教員の著書や論文の読了、本学ホームページの閲覧等）

※ 活動実績報告書、調査書、評価申請書において、相互で内容が重複する場合は、それぞれで評価します。

(2) 第1次選抜

志願者数が募集人員の2倍を超えた場合、出願時に提出を求める書類をもとに、2段階選抜を実施します。

2段階選抜を実施する場合、令和6年9月24日（火）に、第1次選抜合格者に対して、合格通知及び第2次選抜の詳細を通知（「簡易書留速達」扱いで発送）します。また、同日正午に、大学公式ホームページにおいて、2段階選抜の有無を公表の上、合格者の受験番号を掲載します。

なお、電話等による可否の問い合わせには、応じません。

(3) 第2次選抜

ア 試験日

令和6年10月5日（土）

イ 試験時間割

各受験者の面接時間帯（第1部又は第2部）等は、第1次選抜結果通知に同封します。

【地域創生学部地域創生学科地域文化コース】

試 験	諸注意開始時刻 (入室限度時刻)	留 意 事 項
面接(第1部)	9:00	面接終了後、面接(第2部)の諸注意開始時刻までは退出できません。
面接(第2部)	12:00	面接終了後、各自解散となります。

【生物資源科学部地域資源開発学科】

試 験	諸注意開始時刻 (入室限度時刻)	留 意 事 項
面接(第1部)	9:00	面接終了後、面接(第2部)の諸注意開始時刻までは退出できません。
面接(第2部)	11:00	面接終了後、各自解散となります。

ウ 事前準備等

【地域創生学部地域創生学科地域文化コース】

- ① 面接における「プレゼンテーション」(10分程度)はスライドのPDFファイルを使った発表とします。スライドのPDFファイルは面接室のスクリーンにプロジェクターで投映します。プレゼンテーション資料がうまく映らない時に備えて、A4サイズ・普通紙に印刷したスライド(1部/1枚につき1スライド)を持参してください。
- ② スライドのPDFファイルは決められた期限までに本学入試・広報課の指定するアドレスまでメールで提出してください。スライドの作成・提出方法等の詳細は第1次選抜合格者に発送される通知を参照してください。

【生物資源科学部地域資源開発学科】

面接における「プレゼンテーション」(10分程度)は、パワーポイントを使った発表のみとします。

- ① Windowsを搭載したパソコンとプロジェクター、スクリーン、ポインターを試験室に準備しています。発表中を含め、面接中はインターネットを使用できません。
- ② MicrosoftのPowerPoint 2019、PowerPoint 2016、PowerPoint 2013で作成したファイルが使用可能です。
- ③ ①及び②の環境で使用可能な形式のプレゼンテーション資料を作成し、当該ファイルをUSBメモリに保存し、試験当日に持参してください。
- ④ プレゼンテーションではPowerPointの発表者ツールや手持ちの紙資料を使用しても構いませんが、発表後の面接官からの質問時に使用できるのは、プレゼンテーションで使用した、スクリーンに表示されているスライドデータのみとします。
- ⑤ 面接試験前に、各自、動作確認の時間を設けますが、プレゼンテーション資料が上手く映らないときに備えて、必ず次の2点も試験当日に持参してください。

A) PDFに変換したファイルをUSBメモリに保存しておいてください。

B) A4サイズ・普通紙に印刷したスライド(1部/1枚につき1スライド)を持参してください。

エ 試験当日における受験上の注意事項

- ① 第2次選抜試験当日は、受験票を必ず持参してください。
- ② 受験者は、試験場に掲示された注意事項を確認の上、諸注意開始時刻までに、掲示により指定された控室へ入室してください。
- ③ 諸注意開始時刻を経過して指定の集合場所に到着した場合は、受験を認めません。
- ④ 各受験者の面接開始時刻は、試験当日にお知らせします。  
待ち時間が長引くことがありますので、あらかじめ御了承ください。
- ⑤ 携帯電話等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。  
試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っている不正行為となる場合があります。
- ⑥ 試験場周辺等で合否電報等のあつ旋を行う者があっても、本学とは一切関係がありませんので、注意してください。

オ 試験場

試験日の前日に試験場の下見（所在地の確認）はできますが、建物内への立入りはできません。

● 地域創生学部 試験場（県立広島大学 広島キャンパス）

【所在地】〒734-8558 広島県広島市南区宇品東一丁目1番71号 電話番号 (082) 251-9540

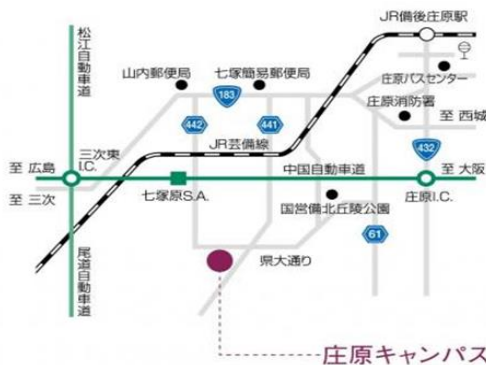


【アクセス】

- 広島駅から
  - 【市内電車】⑤広島港（宇品）行きにて「県病院前」下車 徒歩7分
  - 【バス】
    - ・302号（都市循環線（まちのわらわ）右回り）「県立広島大学前」下車後すぐ
    - ・312号（広島みなの新線）／「県立広島大学前」下車→徒歩3分
    - ・342号（県病院前行き）／「県病院前」下車→徒歩2分すぐ
- バスセンター（紙屋町）から
  - 【市内電車】①⑦広島港（宇品）行き又は宇品二丁目行きにて「県病院前」下車→徒歩7分
- 広島港（宇品）から
  - 【市内電車】①⑤広島駅行き又は⑦横川駅行きにて「県病院前」下車→徒歩7分
- 八丁堀（ヤマダ電機前）から
  - 【バス】広電バス「12号線（仁保沖町）」にて「県立広島大学前（広島キャンパス）」下車→徒歩1分

● 生物資源科学部 試験場（県立広島大学 庄原キャンパス）

【所在地】〒727-0023 広島県庄原市七塚町5562番地 電話番号 (0824) 74-1700



【アクセス】

- 広島市内から
  - 【車】（※）
    - 広島I.C.～三次東I.C. 約1時間
    - 三次東I.C.～庄原キャンパス 約15分
 （※）庄原キャンパスの駐車場は無料でご利用いただけます。
  - 【高速バス】
    - 広島バスセンター～庄原駅バス停 約1時間50分
  - 【JR芸備線】
    - 広島駅～三次駅（快速）～備後庄原駅 約2時間
- JR備後庄原駅前の「庄原バス停2番のりば」から路線バス「県大線」（21分、片道運賃320円）、「県立大学バスロータリー」下車

(4) 合否判定基準

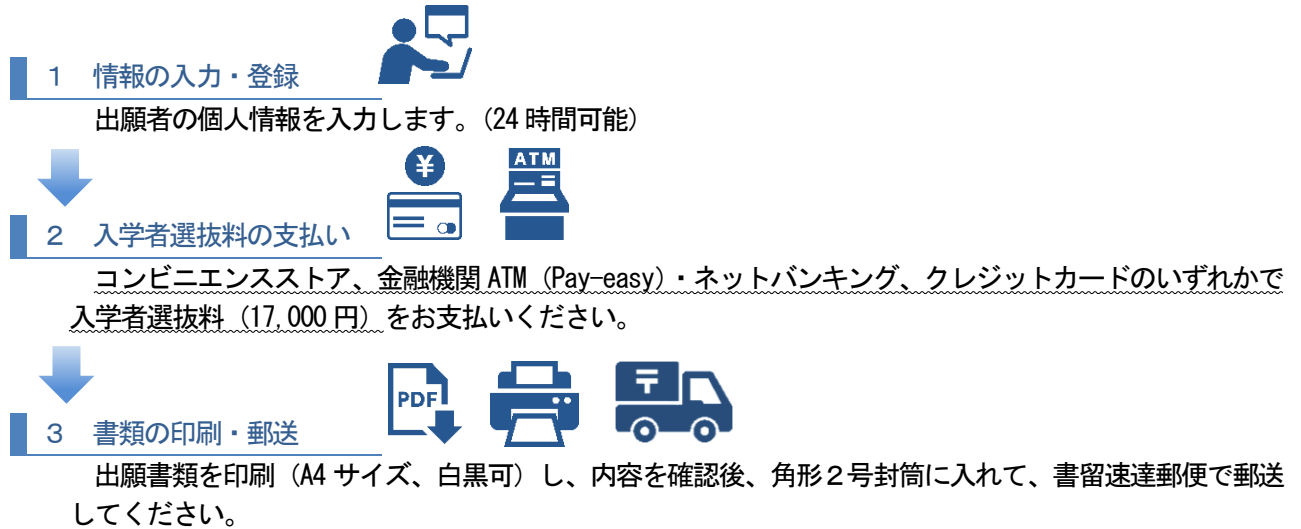
合否判定基準
第1次選抜及び第2次選抜における得点により合否を判定します。 合格最低点での同点者は、第2次選抜（面接）の得点の高い順に合格とします。



## 5 出願手続

インターネット出願のみ受け付けます。

### 出願手続の流れ



#### (1) 出願期間

インターネット出願登録及び入学者選抜料の支払期間	令和6年9月2日(月)午前9時から9月9日(月)午後5時まで
出願書類提出期間	令和6年9月2日(月)から9月9日(月)【消印有効】

- ※ 入学者選抜料の支払期限は、出願登録後に表示される画面に記載されています。
- ※ 郵送のみ受け付けます。持参による受付は行いません。
- ※ 出願期間最終日までの消印のある書留速達郵便によって提出された書類に限り、出願期間終了後に到着した場合でも、受理します。
- ※ 「出願書類の到着確認」の問い合わせにはお答えすることはできません。配達状況は、日本郵便ホームページ等の、追跡サービスで確認してください。出願書類受理の通知は行いません。
- ※ 出願書類に不備等がある場合は、原則として、インターネット出願サイトに登録した電話番号、またはメールアドレスにその旨を連絡します。出願書類提出期間を過ぎても連絡が取れず、不備等が解消されない場合は、出願を受理することができません。注意してください。
- ※ 出願が受理された後、受験番号は受験票で確認できます。

(2) 出願書類（提出書類）

提出書類は、A4サイズ・片面印刷とし、ホチキス・クリップ等で留めないでください。

出願書類のうち、日本語以外で書かれたものには、必ず日本語訳を添付してください。（公印等不要）

提出書類	摘要	対象
入学志願書	<p><b>インターネット出願登録・入学者選抜料支払後に印刷できます。</b></p> <p>インターネット出願サイトのマイページの「志願票（印刷）」を選択し、A4・片面で印刷して、提出してください。</p>	全員
調査書	<p>文部科学省が定めた様式により、出身（所属）高等学校等の学校長が作成し、厳封したものを提出してください。</p>	全員
志望理由書	<p>本学ホームページ（下記 URL）からダウンロードした様式を使用してください。</p> <p><b>インターネット出願サイトメニュー &gt; 募集要項 &gt; 学部</b></p> <p><a href="https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/undergraduate-selection/boshuyoukou.html">https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/undergraduate-selection/boshuyoukou.html</a></p>	全員
活動実績報告書	<p>※活動実績報告書の作成の際は、様式にある「記入例」を参考にしてください。</p>	全員
「県立広島大学・地域への志向性」評価申請書	<p>※詳細は、3～4ページを参照してください。</p> <p>※評価申請書は、A4サイズ片面1枚、添付書類はA4サイズで片面5枚以内とします。</p> <p>※作成の際、様式に記載されている注意事項を必ず確認してください。</p>	希望者のみ
資格を証明する合格証明書又は合格証の写し	<p>「活動実績報告書」の様式「(3) 取得資格、検定等」に記載した内容（3～4ページ参照）に基づいて、取得を証明する合格証明書又は合格証の写しを提出してください。</p>	該当者のみ

### (3) インターネット出願における注意事項

**この学生募集要項を必ずお手元に用意して、操作してください。**

※画像イメージはサンプルです。実際の出願時に変更される場合があります。

#### ① 登録情報の変更

##### ■ 入学者選抜料支払前

申込完了後に、登録情報の変更はできません。この場合、入学者選抜料の支払いを行わず、再度の出願登録手続きが必要となります。インターネット出願サイトにおけるマイページの『**出願手続きを行う**』をクリックし、再度はじめてから入力してください。

登録情報変更前の出願登録手続きから支払処理を行わないでください。後日、返金手続きが必要となります。

(支払処理をしない場合、登録情報は削除されます。)



##### ■ 入学者選抜料支払後

入学志願書の「学部・学科」、「募集区分」の訂正はできません。必ず県立広島大学本部事務部入試・広報課へ連絡してください。

その他の記載内容を訂正する場合は、出願書類を印刷した後、「二重線で消して赤字で訂正」してください。(訂正印は不要です。)

○連絡先

県立広島大学 本部事務部入試・広報課

〒734-8558 広島県広島市南区宇品東一丁目1番71号

電話番号 (082)251-9540 (受付時間：平日午前9時から午後5時まで)

E-mail: puhnyusi@pu-hiroshima.ac.jp

#### ② 漢字の登録エラー

氏名や住所などの個人情報等を入力する際に、旧字体など JIS 第1水準・第2水準以外の漢字は登録エラーとなる場合があります。正しく表示されない場合は、常用漢字を用いて入力してください。

### (4) 出願手順

#### ① 事前準備

インターネット出願登録を行う前に、下記を準備してください。



##### ■ メールアドレス

出願時の通知及び受験票の印刷案内を送付する際に使用します。受信設定においてドメイン指定受信を設定している場合は、「@e-apply.jp」からのメールを受信できるように設定を追加してください。

##### ■ 志願者本人の写真データ

JPEG形式、4MB以内、出願前3か月以内に撮影したもの  
(正面上半身(胸上)、無帽、無背景、志願者本人の顔が明確に確認できるもの)

##### ■ プリンターと印刷用紙 (A4 普通紙・白黒印刷可)

##### ■ 市販の角形2号封筒 (24cm x 33.2cm) : 1枚

#### ② インターネット出願サイトへのアクセス

県立広島大学ホームページの「**出願・入学手続きサイト**」バナー、又は下記の URL、QRコードからアクセスし、マイページへログインしてください。



<https://e-apply.jp/ds/puh/>



### ③ マイページの作成



#### ■ 初めて登録される方

初めて本学へ出願登録を行う場合は、『マイページ登録』ボタンをクリックし、案内に従って、マイページを作成してください。登録したメールアドレス宛にパスワードが送信されます。

マイページのトップページから、メールアドレスとパスワードを入力して、ログインしてください。

※ 今後、出願登録から受験票の印刷、入学手続まで、すべてこのマイページから行います。**メールアドレス、パスワードは必ず控えてください。**

※ **マイページ作成後、メールアドレスの変更はできません。**

#### ■ 既に登録済みの方

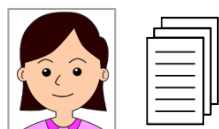
メールアドレスとパスワードを入力して、ログインしてください。

サイト及び操作、パスワード紛失に関する問い合わせは、下記の URL へアクセスし、「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンターへ電話又はメールにより連絡してください。

● サポートページ <https://e-apply.jp/e/support/>

### ④ 個人情報等の入力、写真データのアップロード提出

出願する学部・学科・コース等を選択し、画面の指示に従って、「個人情報等の入力」、「写真データ（及び出願書類）」のアップロード提出を行ってください。



※ **志願者連絡先は、合格通知書等を確実に受け取れる住所を記入してください。**

※ **入力した内容を必ず確認してください。（申込完了後の修正はできません。）**

※ **出願登録後に「受付番号」が表示されますので、必ず控えてください。**

### ⑤ 入学者選抜料の支払い

出願情報を登録後、引き続き、決済方法を選択し、画面の指示に従って、入学者選抜料を支払ってください。

**いかなる場合においても、出願受付後の入学者選抜料の返還は行いません。**

#### ■ 支払方法

- ・コンビニエンスストア
- ・クレジットカード
- ・郵便局・銀行 ATM (Pay-easy)
- ・ネットバンキング

※ 入学者選抜料の支払時には所定の手数料が必要です。また、決済方法により手数料が異なりますので注意してください。



### ⑥ 入学志願書等の印刷・提出



1. インターネット出願サイトのマイページへログインしてください。
2. マイページに表示された『志願票』を選択し、「入学志願書」「封筒貼付用宛名シート」をダウンロードし、印刷 (A4・片面) してください。
3. 市販の角形2号封筒に「封筒貼付用宛名シート」を貼り、印刷した「入学志願書」等の出願書類（8ページ参照）を取りまとめ、書留速達郵便により出願書類提出先へ提出してください。  
(「封筒貼付用宛名シート」には、出願書類提出先住所が印字されています。)

※ **持参による受付は行いません。**

※ 「出願書類の到着確認」の問い合わせにはお答えすることはできません。配達状況は、日本郵便ホームページ等の、追跡サービスで確認してください。

また、出願書類受理の通知は行いません。出願書類に不備がある場合等は、登録した電話番号、又はメールアドレスにその旨を連絡します。

## ⑦ 受験票の印刷

令和6年9月18日(水) 正午から印刷できます。



1. 出願手続が完了した者には、印刷開始日に登録したメールアドレスに「受験票の印刷についての案内」を送ります。
2. インターネット出願サイトのマイページにログインします。
3. 『受験票』を選択し、受験票を印刷 (A4・片面・白黒印刷可) し、既定のサイズに切り取って、試験当日に持参してください。  
 ※ 受験票の印刷ができない場合は、県立広島大学本部事務部入試・広報課まで連絡してください。

## 6 出願書類提出先

学部	学科	コース	提出先
地域創生学部	地域創生学科	地域文化コース	<b>県立広島大学 本部事務部入試・広報課</b> 〒734-8558 広島県広島市南区宇品東一丁目1番71号 電話番号 (082) 251-9540 E-mail : puhnyusi@pu-hiroshima. ac. jp
生物資源科学部	地域資源開発学科	—	<b>県立広島大学 庄原キャンパス事務部教学課</b> 〒727-0023 広島県庄原市七塚町5562番地 電話番号 (0824) 74-1700 E-mail : pusnyusi@pu-hiroshima. ac. jp

## 7 出願手続上の注意事項

- (1) 本学への出願は、いずれか一つの学科・コースに限ります。
- (2) 志望理由書をはじめ、出願書類へ手書きで直接記入する場合は、黒インクのペン又はボールペンを用いて、かい書で丁寧に記入してください。各様式は、必ず本学ホームページからダウンロードしてください。(8ページ参照)
- (3) 出願登録内容、提出書類に不備がある場合は受理できませんので、出願の際には十分確認してください。
- (4) 出願書類を受理した後は、記載事項の変更、書類の再提出等は一切認めません。ただし、入学志願書の氏名、住所及び緊急連絡先に変更があった場合は、出願書類提出先に連絡してください。
- (5) 入学を許可した後であっても、出願書類と異なる事実が発見されたときは、入学許可を取り消すことがあります。
- (6) 一度受理した出願書類及び既納の入学者選抜料は、返還しません。また、2段階選抜を実施した場合において、第1次選抜で不合格となった場合も既納の入学者選抜料は、返還しません。ただし、入学者選抜料を支払った後、出願手続をしなかった場合は、入学者選抜料を返還しますので、令和7年3月31日までに、上記6の出願書類提出先へ連絡してください。

## 8 身体に障害のある入学志願者等との事前相談

- (1) 身体に障害のある入学志願者等で、受験上の配慮を必要とする者は、令和6年8月16日(金)までに、電話により、必ず事前に県立広島大学本部事務部入試・広報課へ連絡してください。申請にあたっては、「身体障害者等受験上の配慮申請書」及び「修学上の特別な配慮に関する相談書」を作成し、必要書類を添付し、県立広島大学本部事務部入試・広報課に郵送により提出してください。  
相談内容によっては、対応に時間を要することもあるため、この期限にかかわらず、早い時期に連絡してください。
- (2) 本学で講じる受験上の配慮は、令和7年度大学入学共通テストに準じます。
- (3) 修学上の配慮のみを必要とする者であっても、同様に事前に相談してください。
- (4) 「身体障害者等受験上の配慮申請書」及び「修学上の特別な配慮に関する相談書」の様式は県立広島大学ホームページ(下記URL)からダウンロードできます。

入試情報 > 「**受験上の配慮**」等について

<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/32/hairyu.html>

## 9 志願者への特例措置

県立広島大学では、次の災害により被災された志願者への支援の一つとして、入学者選抜料の免除及び入学料の減免等の特例措置を行っています。詳細はホームページを確認してください。

入学者選抜料の免除及び入学料の減免等を希望する者は、**令和6年8月16日(金)までに**、必ず事前に本学へ連絡してください。

<対象となる災害>令和6年能登半島地震・平成30年7月豪雨

**入試情報 > 特例措置について**

<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/life/5/5/> (「特例措置について」を確認してください)

## 10 最終合格発表等

### (1) 発表日時

令和6年11月1日(金) 正午

### (2) 発表方法

ア 合格者には、合格発表日に合格通知書を郵送します。

**県立広島大学各キャンパスの掲示板では、合格発表の掲示は行いません。**

イ 本学のホームページ (<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/>) にも、合格者の受験番号を掲載しますが、必ず合格通知書で確認してください。

ウ 電話等による個別の合否の問い合わせには、応じません。

### (3) 合格しなかった者(2段階選抜実施時に第1次選抜を通過しなかった者を含む)の取り扱い

ア 総合型選抜への志願者は、個別学力検査について「前期日程」から一つ、「後期日程」から一つ、及び「公立大学中期日程」から一つの合計三つまでの大学・学部に出願し、受験することができます。

イ 本学を志望する場合は、「学校推薦型選抜」及び「一般選抜(前期日程・後期日程)」の各学生募集要項に定める手続を行ってください。

## 11 入学手続等

インターネットから入学手続を行ってください。

入学手続の詳細は、合格通知と併せて志願者登録住所へ郵送します。

**なお、本選抜での合格者は、本学に入学する者(原則、入学手続をする者)とみなしています。また、総合型選抜で入学した者の転学部転学科は、原則、許可しません。**

### (1) 入学手続期間

令和6年11月2日(土)から11月15日(金)まで【必着】

### (2) 入学手続方法

ア インターネットから入学手続(個人情報及び保証人情報等の登録、入学料等の支払い等)を行い、入学手続期間内に、入学手続書類を「入学手続案内」に記載している方法により提出してください。

イ 入学料等の支払い時には、所定の手数料が必要です。(大学での現金受領は行いません。)

ウ 入学手続を完了した者には、入学許可書を郵送します。

エ 本選抜に合格し、入学手続を完了した者は、本学及び他の国公立大学の一般選抜(個別学力検査等)を受験しても当該大学の合格者にはなりません。ただし、特別の事情により入学を辞退する必要がある、入学手続期限までに「入学辞退届」(様式は任意)を本学学長に提出し、許可を得られた場合は、この限りではありません。

オ 令和7年3月31日までに所定の入学資格を取得することができなかった者は、入学許可を取り消します。

### (3) 入学料等

入学料の額は、次のとおりです。

なお、入学料とあわせて、同窓会入会金、後援会費、学友会・学生自治会費、学生教育研究災害傷害保険料、学研災付帯賠償責任保険料をお支払いいただくことができます。分割納入はできません。

本学は国の高等教育の修学支援制度の対象校です。入学料の減免の手続については、入学手続時に案内します。

対 象 者	入学料の額
広島県内に住所を有している者 ※令和6年11月1日現在において、継続して1年以上広島県内に住所を有している者を指します。	282,000円
上記以外の者	394,800円

#### (4) 入学手続先

県立広島大学 本部事務部入試・広報課  
〒734-8558 広島県広島市南区宇品東一丁目1番71号  
電話番号 (082)251-9540 (受付時間：平日午前9時から午後5時まで)  
E-mail:puhnysu@pu-hiroshima.ac.jp  
(注) 広島キャンパス以外では、受付を行いません。

#### (5) 入学手続上の注意事項

- ア 一度受理した入学手続書類及び既納の入学料は返還しません。ただし、入学料等の納付後、入学手続をしなかった場合は入学料等を返還しますので、令和7年3月31日(月)までに、上記(4)の入学手続先に問い合わせてください。
- イ 入学手続期間内に入学手続をしなかった者は、入学を辞退したのものとして取り扱います。

#### (6) 入学前学習

総合型選抜での合格者を対象に入学前学習を実施します。  
「入学前学習」とは、合格してから入学するまでの数か月間、自主的な学習を継続することによって、高等学校の学びから大学での学びへの移行をより円滑に進めることが目的で、高等学校での学習の総まとめとなる学習を行います。  
詳細は合格発表後に、合格者に案内します。

## 12 授業料等

### (1) 授業料

- ア 授業料の額  
年額535,800円  
※ 現行の額です。在学中に授業料の額が改定された場合は、改定時から新しい額が適用される予定です。
- イ 納付方法  
原則口座振替です。前期(5月末日納期)と後期(10月末日納期)の2回に分けて納付することとなっています。
- ウ 授業料の減免・徴収猶予  
家庭の経済事情あるいは不測の災害などのため、授業料の納付が著しく困難な学生については、授業料の減免、又は徴収猶予を認める場合があります。  
本学は国の高等教育の修学支援制度の対象校です。授業料の減免の手続については、入学手続時に案内します。

### (2) 施設費(生物資源科学部のみ)

- ア 施設費の額  
年額15,600円  
※現行の額です。在学中に施設費の額が改定された場合は、改定時から新しい額が適用される予定です。
- イ 納付方法  
原則口座振替です。前期(5月末日納期)に納付することとなっています。

### (3) その他の経費

教科書代、学外での実習に伴う経費(交通費、宿泊費等)、実験実習衣代などが必要となります。  
なお、生物資源科学部地域資源開発学科では、必修科目「国際異文化農業体験研修」において、海外での研修を行います。この研修では、200,000円程度かかる見込みです。(実際の交通手段や状況に応じて金額は変動する場合があります。)

### 13 奨学金等

#### (1) 奨学金

独立行政法人日本学生支援機構奨学金のほか、地方公共団体等の奨学金制度があります。

#### (2) 学生寮、アパート等

キャンパス	内 容
広島キャンパス	アパート等の斡旋は行っていません。 キャンパス周辺のアパート等に関する情報は、令和7年3月以降、広島キャンパス教 学課にお問い合わせください。
庄原キャンパス	アパート等の斡旋は行っていません。 キャンパス周辺のアパート等に関する情報については、合格通知と併せてお知らせし ます。

### 14 個人情報の取扱い

入学者選抜を通じて取得した個人情報（氏名、住所、生年月日、その他の個人情報等）は、入学者選抜、合格通知、入学手続及び本学が行う入学者選抜に関する調査・研究（入試の改善や志願者動向の調査・分析等）を行うために利用します。

また、国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、本学の総合型選抜における合否及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限る。）を、独立行政法人大学入試センターを通じて、併願先の国公立大学に送達します。

### 15 成績の提供・開示

本選抜における個人の成績は、令和7年4月中旬に提供・開示する予定です。提供・開示の手続、方法等については、本学ホームページで別途公表します。（開示には受験票が必要です。紛失された場合は提供・開示できません。）

**受験生の方 > 入学者選抜試験における個人成績の提供・開示**

<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/32/kaiji.html>

### 16 受験に当たっての宿泊

下記へ問い合わせてください。

第2次選抜 試験場	問い合わせ先
庄原キャンパス	次のいずれかに問い合わせてください。 <b>【庄原グランドホテル】</b> 〒727-0013 広島県庄原市西本町二丁目 16-5 電話番号 (0824) 72-6789 <b>【桜花の郷 ラ・フォーレ庄原】</b> 〒727-0004 広島県庄原市新庄町 5281-1 電話番号 (0824) 73-1800 <b>【ホテル比婆荘】</b> 〒727-0013 広島県庄原市西本町一丁目 19-12 電話番号 (0824) 72-1717